

# 追悼作品展示・販売会

陶芸家・重野広氏の追悼作品展示・販売会を開催します



SHIGENO HIROSHI

しげの ひろし



重野広作陶歴

1954年 十日町市生まれ。十日町高校卒業

1980年 十日町青年学級で焼物(陶芸)に出会い、「陶芸グループかいらぎ」結成に参加  
焼物の指導普及にも力を注ぎ、市内各公民館で焼物教室の講師を長年務める

2007年 早期退職して、地元の土を使った作陶活動を始める

2018年 妻有焼陶芸センターの施設長兼指導員の時に大腸がん(ステージ4)が見つかり退職、  
治療に専念しながらも作陶は執念で続ける。亡くなる年の2023年1月には丸山京子さん、  
実兄の斎木文夫さんと川治公民館で「三人展」を開催。そこで挑戦していた新技法  
を発表し好評を博した

2023年10月10日 十日町病院で逝去

十日町市美術展無鑑査、運営委員を経て委嘱・十日町市美術展には亡くなる直前まで  
毎年新作を出品・長岡市美術展委嘱・新潟県勤労者美術展県知事賞・新潟県美術展入選10回

重野氏は、青年期から陶芸を始め、ここ10年くらいは地元の土を使い、十日町の織物の技術を取り入れた焼物を作り出すことに挑戦してきました。

その道半ばで倒れたのは誠に残念です。

この度、重野氏も会員として一緒に活動してきた同年グループ「馬羊会(まようかい)」主催で追悼展を計画いたしました。

ご遺族から近作だけでなく若いころの作品もお借りして、彼の人生を振り返る展覧会にしたいと思っています。

ぜひともお出かけください。

【とき】2024年

7/20(土曜)

午前9時～午後9時

21(日曜)

午前9時～午後5時

【ところ】十日町市市民活動センター「十じろう」  
(十日町市本町3丁目)

【主催】馬羊会 【お問合せ】佐藤 TEL.090-2142-5412・富澤 TEL.090-2640-1938